

式辞

本日ここに、保護者、ご来賓の方々をはじめ皆様のご臨席のもと、令和6年度、国立高等専門学校機構 鳥羽商船高等専門学校 第2回情報機械システム工学科卒業証書授与式並びに第19回 専攻科 生産システム工学専攻 修了証書授与式を迎えることができ、この上ない喜びです。

電子機械工学科と制御情報工学科の2学科を改組し、創設された新学科の2回目の卒業式で情報機械システム工学科の卒業生71名を世に送り出すことになります。情報機械システム工学科の皆さん、5年間の高等教育の課程を修了し、準学士(工学)の称号を授与されました。現代の工学知識として重要な情報工学、電気電子工学、機械工学を基盤とし、学生の個性に応じたカリキュラムを選択できるようにすることで、三重県を中心とした地域社会に貢献し、日本の産業を支える実践的技術者としての専門知識・技術を身に付けられました。

専攻科生産システム工学専攻を修了された10名におかれましては、大学改革支援・学位授与機構の定めた条件を満たし学士(工学)の学位を授与されました。より高度の学術と幅広い領域の専門的学術を修められ、国際的感覚と広い視野を持つ、研究・技術開発と創造性豊かな能力を発揮できる技術者として成長されました。

皆さんの今日に至るまでの絶え間ない研鑽を称えたいと思います。また、皆さんのことを全面的に支えて来られた保護者の皆様にも、心からお祝いを申し上げます。

卒業生、修了生の皆さんは、常日頃、物心両面から支えてきて下さった保護者への感謝の気持ちを終身、忘れないでください。今後のご活躍を祈念申し上げます。

2024年1月には能登半島地震を経験しましたし、また3月11日は、東日本大震災から14年目となりました。能登半島地震のみならず、我が国をとりまく自然災害のリスクに対して十分に対応するため、災害に対する準備を怠ってはいらないと思います。

練習船「鳥羽丸」は、先日の3月13日(木)に本校の母港に無事着岸しま

した。本船は海洋人材育成のための実習に用いられるだけではなく、災害支援機能も備えた最新鋭の練習船です。本船を用いて、災害支援活動の支援を行いたいと考えています。

また本船はシステム操船および自律操船技術を基盤とした自動運航システムを実習可能な設備を実装した我が国初の最先端の練習船スマートシップであり、一方、DX、デジタルトランスフォーメーションはあらゆる産業で急速に進化しており、本船の活用において、本校の商船学科と情報機械システム工学科は、決して分け隔てられるものではなく、むしろお互いの特色を融合していく必要があります。近い将来、情報技術、特にサイバーセキュリティやデータサイエンス、AIは2学科の共通の学修基盤となっていくことでしょう。

卒業生の皆さん、皆さんの時代に世界は新型コロナウイルス感染症のために、今までの先輩諸氏が体験したことのない経験をされたことと思います。その大変厳しい体験の中で培われた工学技術者としての強靱さも体得したことと思います。そして、「強靱さ、剛健さ」の中に、「優しさ」が包含されるべきであると考えています。自分を守り、家族を守り、同僚を守り、そして社会を守ることを忘れないでください。

今日の社会情勢を踏まえると地球規模の感染症の拡大や自然災害のリスクの中で、いろいろなことがあったでしょうが、皆さんは比較的安定した社会インフラの中での高専生活を過ごせたといえるのではないのでしょうか。しかし、世界では、落ち着いて勉学に励むことのできない環境におかれている同年代の人たちが数多くいることを忘れないでください。皆さんも仕事上はもちろんのこと、機会を捉えて、各国の文化や伝統、制度を理解・尊重しながら良いところを取り入れ、心を開いて積極的に交流するように心がけてください。

皆さんは1年生から5年生まで一貫して履修できる課題解決学習PBLにおいて、地域の農林水産業のスマート化などに関わる課題解決に取り組みました。人から与えられた問題に取り組むのではなく、自ら課題を発掘し、自ら考え、提案し、解決に取り組むという、非常に大切なスキルをもっていますので、実社会でも活躍できる素地があります。思う存分、ご活躍ください。

卒業生・修了生は、本日をもって 8165 名となりました。来る令和 7 年（2025 年）は、校祖近藤真琴先生が本校の母体となった航海測量習練所を東京都港区芝に設置された明治 8 年（1875 年）から起算して、150 周年の記念すべき年となります。是非、学校を訪れてください。

皆さんのこれからの人生、良いこともあれば辛いこともあるはずですが、人間万事塞翁が馬、決して一喜一憂せず、どっしりと構える、そして一見よくないようにみえることも、実はチャンス到来時かもしれません。嬉しいとき、悩んだとき、皆さんは決してひとりではありません。今日ここに集まっている卒業生、友人、保護者、教職員の方々、ここまで皆さんを引っ張ってくれた先輩、あとに続く後輩たちとともに約 8000 名の同窓生のつながり、絆をしっかりと結んでください。

本校が掲げる教育理念は「進取、礼譲、質実剛健」であります。人生百年ともいわれる時代、誕生から最初の 15 年間という短い期間での、その中学 3 年生で下した決断と今日までの絶え間ない不断の努力にあらためて心より敬意を表します。

さあ、自信と信念を持って自らの人生を堂々と歩んでください。
これを 式辞といたします。

令和 7 年 3 月 19 日

独立行政法人国立高等専門学校機構

鳥羽商船高等専門学校長 古山 雄一